

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究  
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	愛媛県教育委員会指導部人権教育課 社会啓発係 電話： 089-912-2960
----------------	--

1. 概要

事業名	人権・同和教育だより「幸せへの道」作成
主催(共催)	愛媛県教育委員会
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	年2回作成、10,000部×2種
開催場所	
対象	学校教育関係者 社会教育関係者
人権課題	同和問題 人権全般

2. 事業内容

<p>(1)事業の目的</p> <p>県民の各層に、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けての正しい認識を培うため、リーフレットを発行して啓発を図る。 発行したリーフレットを使用しての学習機会を設定するなど、人権・同和教育の一層の推進を図る。</p>
--

<p>(2)事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権・同和教育に関しての施策や動向等から、啓発資料として取り上げるテーマを決定し、テーマに沿った構成で資料を作成した。</li> </ul> <p>〈テーマ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権が共存する社会を実現するために</li> <li>・子どもたちの笑顔のために「児童虐待から子どもを守ろう」</li> <li>・利用の利便性を考え、規格をB4＝3折判とした。</li> <li>・県内の児童生徒が作成した人権ポスターの最優秀作品を掲載したり、写真、イラスト、グラフ等を多く取り入れた。</li> <li>・教育・啓発資料としての利用を考え、県内全ての学校や教育関係機関に送付した。</li> <li>・インターネットのホームページに掲載した。</li> </ul>
---

<p>(2)-1 連携状況</p>
-------------------

<p>(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権ポスターの最優秀作品、写真、イラスト、グラフ等を多く取り入れることで、「見やすさ」や「利用しやすさ」を工夫した。</li> <li>・インターネットのホームページに掲載することで発行部数を押さえ、経費の削減を図った。</li> </ul>
---

<p>(3)参加者の反応・事業の反響等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習会に使用したいので、リーフレットに残部があれば送付してほしい」といった依頼や、コピーをして使用することの許可願があるなど、送付先で多くの方に活用していただいている様子が窺える。</li> </ul>
--

<p>(3)-1 反省点・今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットに掲載していることや、コピーをしての利用が自由であること等の周知を十分に行うことで、有効な活用を図る必要がある。</li> <li>・見やすく作成意図がよく伝わる内容にしていくことが今後の課題である。</li> </ul>
---